

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	小田原市新病院建設事業	階数	地上9階、地下0階
建設地	神奈川県小田原市久野字下馬下46番1ほか50筆	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	1,500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日	2023年10月30日
敷地面積	17,996 m ²	作成者	株式会社竹中工務店東京一級建築士事務所
建築面積	6,887 m ²	確認日	2023年10月30日
延床面積	42,196 m ²	確認者	株式会社竹中工務店東京一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.7

LR のスコア = 4.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 4.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

3 設計上の配慮事項

総合	その他
小田原市の第1種住居地域に、単一用途の病院を周囲の街並みに調和を図りつつ計画をした。	0
Q1 室内環境 ・遮音性能等級T-2を採用 ・建築材料は、告示対象外の建材及びJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用	Q3 室外環境(敷地内) ・自生種の採用や屋上緑化による生物環境の創出
LR1 エネルギー ・BPI _m =0.84、BEI _m =0.50	LR3 敷地外環境 ・広告物照明は、発光部分及び照射範囲を点滅させない方式としている
Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い給排水配管を採用	
LR2 資源・マテリアル ・節水器具を採用 ・井水や雑排水を利用	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される